



2025年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年5月12日

上場会社名 札幌臨床検査センター株式会社 上場取引所 東 札
コード番号 9776 URL <https://www.saturin.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 伊達 忠應
問合せ先責任者 (役職名) 総務部長 (氏名) 南 誠 TEL 011-613-3210
定時株主総会開催予定日 2025年6月26日 配当支払開始予定日 2025年6月27日
有価証券報告書提出予定日 2025年6月26日
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期の連結業績 (2024年4月1日～2025年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	20,131	2.3	706	32.1	707	37.5	464	22.1
2024年3月期	19,682	△2.2	534	△47.0	514	△55.6	380	△33.1

(注) 包括利益 2025年3月期 477百万円 (16.3%) 2024年3月期 410百万円 (△36.8%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年3月期	148.35	—	4.2	4.3	3.5
2024年3月期	114.14	—	3.5	3.1	2.7

(参考) 持分法投資損益 2025年3月期 一百万円 2024年3月期 一百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	16,450	11,394	67.8	3,575.27
2024年3月期	16,680	11,183	65.6	3,283.71

(参考) 自己資本 2025年3月期 11,153百万円 2024年3月期 10,936百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	730	△1,240	△525	2,931
2024年3月期	1,077	△395	△369	3,966

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年3月期	—	0.00	—	23.00	23.00	76	20.2	0.7
2025年3月期	—	0.00	—	23.00	23.00	71	15.5	0.7
2026年3月期 (予想)	—	0.00	—	23.00	23.00		14.1	

3. 2026年3月期の連結業績予想 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	10,312	3.2	366	8.6	365	6.6	238	7.3	76.51
通期	20,688	2.8	775	9.9	771	8.9	505	9.0	162.13

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更：無
新規 一社 (社名)、除外 一社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有
② ①以外の会計方針の変更：無
③ 会計上の見積りの変更：無
④ 修正再表示：無

(注) 詳細は、添付資料P. 12「3. 連結財務諸表及び主な注記 (5) 連結財務諸表に関する注記事項 (会計方針の変更に関する注記)」をご覧ください。

(3) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数

2025年3月期	4,216,000株	2024年3月期	4,216,000株
2025年3月期	1,096,262株	2024年3月期	885,422株
2025年3月期	3,128,981株	2024年3月期	3,330,578株

(参考) 個別業績の概要

1. 2025年3月期の個別業績 (2024年4月1日～2025年3月31日)

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	17,944	3.5	539	46.4	718	20.1	476	3.5
2024年3月期	17,333	△1.6	368	△47.7	598	△33.2	460	△2.4

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期	152.24	—
2024年3月期	138.25	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	15,031	10,869	72.3	3,484.01
2024年3月期	15,057	10,640	70.7	3,194.85

(参考) 自己資本 2025年3月期 10,869百万円 2024年3月期 10,640百万円

2. 2026年3月期の個別業績予想 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	9,259	4.3	375	10.2	254	10.2	81.56
通期	18,448	2.8	740	3.0	501	5.3	160.76

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 4「1. 経営成績等の概況 (4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(会計方針の変更に関する注記)	12
(セグメント情報等の注記)	12
(1株当たり情報の注記)	16
(重要な後発事象の注記)	16

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、雇用や所得環境の改善を背景に緩やかな回復基調を維持しております。一方でウクライナ情勢の長期化やイスラエル等の中東情勢の緊迫等に伴う原材料・エネルギー価格の高止まりや円安の長期化による物価上昇、ゼロ金利政策の解除など金融市場の変動等が懸念材料となり、先行きが不透明な状況で推移しております。

医療業界におきましては、医療費抑制政策等の社会的要請を背景に、引き続き後発医薬品の使用拡大及びセルフメディケーションに対する取組み強化等の対応が求められると共に、継続的な薬価改定の影響もあり、更なる経営努力が求められる厳しい事業環境となっております。

このような状況のもと、当社グループは、感染症の影響を踏まえた計画のもと、医療機関の多様化するニーズに応えた営業活動を展開し、継続的な企業価値の向上を実現すべく、各事業において新規顧客の獲得等による営業基盤の拡大と継続的な経費効率を重視した経営基盤の強化に努めてまいりました。

この結果、当連結会計年度の業績は、売上高20,131百万円（前年同期比2.3%増）、営業利益706百万円（同32.1%増）、経常利益707百万円（同37.5%増）及び親会社株主に帰属する当期純利益464百万円（同22.1%増）と売上高、利益共に前年同期を上回りました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

① 臨床検査事業

臨床検査事業におきましては、PCR検査の受託件数が減少しましたが、新規顧客の獲得及び既存顧客との取引深耕拡大により、売上高7,752百万円（前年同期比2.5%増）と前年同期を上回りました。

利益面につきましては、売上高の増加に伴う利益の増加に加え、業務の効率化により原価率が改善したことから、セグメント利益254百万円（同133.3%増）と前年同期を上回りました。

② 調剤薬局事業

調剤薬局事業におきましては、薬価改定及び診療報酬改定の影響下において、前連結会計年度上期に薬局を1店舗、前連結会計年度下期に薬局を2店舗閉鎖しましたが、前連結会計年度下期及び当連結会計年度下期に開局した2店舗の売上高の増加により、売上高11,339百万円（同2.5%増）と前年同期を上回りました。

利益面につきましては、原価率は上昇しましたが売上高の増加に伴う利益の増加により、セグメント利益742百万円（同1.2%増）と前年同期を上回りました。

③ 医療機器販売・保守事業

医療機器販売・保守事業におきましては、福祉用具の貸与が前年同期を上回った一方で消耗品の販売が前年同期を下回ったことから、売上高873百万円（同6.8%減）と前年同期を下回りましたが、原価率が改善したことから、セグメント損失3百万円（前年同期はセグメント損失8百万円）と前年同期を上回りました。

④ その他の事業

臨床検査システムのソフトウェア販売及び保守におきましては、売上高165百万円（前年同期比31.9%増）、セグメント利益125百万円（同39.5%増）になりました。

(2) 当期の財政状態の概況

区分	当期	前期	増減
総資産（百万円）	16,450	16,680	△230
純資産（百万円）	11,394	11,183	211
自己資本比率（%）	67.8	65.6	2.2
1株当たり純資産（円）	3,575.27	3,283.71	291.56

(資産)

当連結会計年度末における資産総額は、前年同期末に比し230百万円減少し16,450百万円（前年同期末比1.4%減）となりました。

流動資産は前年同期末に比し1,060百万円減少し6,636百万円（同13.8%減）となりました。

主な要因は、商品及び製品が29百万円増加しましたが、現金及び預金が1,034百万円、売掛金が44百万円それぞれ減少したことによるものです。

固定資産は前年同期末に比し830百万円増加し9,814百万円（同9.2%増）となりました。

主な要因は、建設仮勘定が445百万円、リース資産が117百万円それぞれ減少しましたが、建物及び構築物が1,113百万円、工具、器具及び備品が169百万円、投資その他の資産のその他が110百万円それぞれ増加したことによるものです。

(負債)

当連結会計年度末における負債総額は、前年同期末に比し441百万円減少し5,056百万円（同8.0%減）となりました。

流動負債は前年同期末に比し186百万円減少し3,121百万円（同5.6%減）となりました。

主な要因は、支払手形及び買掛金が81百万円、未払金が29百万円、その他が63百万円それぞれ減少したことによるものです。

固定負債は前年同期末に比し255百万円減少し1,935百万円（同11.6%減）となりました。

主な要因は、長期借入金が133百万円、リース債務が125百万円それぞれ減少したことによるものです。

(純資産)

純資産は前年同期末に比し211百万円増加し11,394百万円（同1.9%増）となりました。また、自己資本比率につきましては、前年同期末比2.2ポイント上昇し67.8%となり、1株当たり純資産につきましては、前年同期末比291円56銭増加し、3,575円27銭となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

区分	当期	前期	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー（百万円）	730	1,077	△346
投資活動によるキャッシュ・フロー（百万円）	△1,240	△395	△844
財務活動によるキャッシュ・フロー（百万円）	△525	△369	△155
現金及び現金同等物の増減額（百万円）	△1,034	312	△1,347
現金及び現金同等物期末残高（百万円）	2,931	3,966	△1,034

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比し1,347百万円減少し2,931百万円（前年同期比26.1%減）となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況と増減要因は、次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によって得られた資金は、前年同期に比し346百万円減少し730百万円（同32.2%減）となりました。

主な要因は、法人税等の支払額240百万円、仕入債務の減少額139百万円、長期前払消費税等の増加額104百万円、未収消費税等の増加額10百万円及びその他の資産・負債の減少額82百万円がありましたが、税金等調整前当期純利益699百万円、減価償却費558百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動で使用した資金は、前年同期に比し844百万円増加し1,240百万円（前年同期比213.6%増）となりました。

主な要因は、有形固定資産の取得による支出1,222百万円及び無形固定資産の取得による支出54百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動で使用した資金は、前年同期に比し155百万円増加し525百万円（同42.1%増）となりました。

主な要因は、自己株式の取得による支出189百万円、長期借入金の返済による支出135百万円、リース債務の返済による支出が123百万円及び配当金の支払額76百万円によるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	第58期 2022年3月期	第59期 2023年3月期	第60期 2024年3月期	第61期 2025年3月期
自己資本比率 (%)	62.6	64.1	65.6	67.8
時価ベースの自己資本比率 (%)	26.9	25.5	21.7	18.6
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	1.6	1.7	2.0	2.7
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	174.3	176.8	145.6	107.8

自己資本比率 : 自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率 : 株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率 : 有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ : キャッシュ・フロー／利払い

(注1) いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

(注2) 株式時価総額は、自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

(注3) キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。

(注4) 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っているすべての負債を対象としております。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、経済活動は緩やかな回復基調が続くと想定される一方、ウクライナ情勢の長期化やイスラエル等の中東情勢の緊迫等に伴う原材料・エネルギー価格の高止まりや円安の長期化による物価上昇、ゼロ金利政策の解除など金融市場の変動等が懸念材料となり、依然先行きは不透明な状況が継続すると思われます。

このような状況下、薬価のマイナス改定に加えて物価上昇及び労働者不足による経費増加等経営環境は一段と厳しさを増しますが、新規・既存顧客との取引拡大と経費削減を進めてまいります。

これらにより、当社グループ全体での2026年3月期の連結業績予想は、売上高20,688百万円（前年同期比2.8%増）、営業利益775百万円（同9.9%増）、経常利益771百万円（同8.9%増）及び親会社株主に帰属する当期純利益505百万円（同9.0%増）を見込んでおります。

なお、上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国際的な事業展開や資金調達を行っておりませんので、日本基準に基づき連結財務諸表を作成しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,976,239	2,941,239
受取手形	302	438
売掛金	2,939,116	2,894,419
商品及び製品	501,207	531,009
仕掛品	10,634	20,983
原材料及び貯蔵品	67,123	63,428
その他	222,471	207,664
貸倒引当金	△20,403	△23,034
流動資産合計	7,696,690	6,636,148
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,478,551	5,758,582
減価償却累計額	△1,129,245	△1,295,988
建物及び構築物（純額）	3,349,306	4,462,594
機械装置及び運搬具	26,032	21,922
減価償却累計額	△21,386	△17,696
機械装置及び運搬具（純額）	4,645	4,225
工具、器具及び備品	2,427,090	2,745,693
減価償却累計額	△1,944,717	△2,093,539
工具、器具及び備品（純額）	482,373	652,153
土地	3,376,552	3,370,827
リース資産	795,607	757,635
減価償却累計額	△262,519	△341,860
リース資産（純額）	533,087	415,775
建設仮勘定	445,103	—
有形固定資産合計	8,191,067	8,905,575
無形固定資産		
その他	96,246	124,539
無形固定資産合計	96,246	124,539
投資その他の資産		
投資有価証券	209,941	234,985
長期貸付金	442	267
長期前払費用	3,633	3,349
差入保証金	160,793	131,194
繰延税金資産	142,433	119,540
その他	202,068	312,269
貸倒引当金	△22,369	△16,932
投資その他の資産合計	696,942	784,673
固定資産合計	8,984,256	9,814,789
資産合計	16,680,947	16,450,937

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,235,539	2,153,976
1年内返済予定の長期借入金	135,367	133,692
リース債務	125,445	121,889
未払金	261,365	232,270
未払法人税等	156,589	151,626
賞与引当金	124,463	119,461
資産除去債務	—	3,000
その他	268,363	205,211
流動負債合計	3,307,133	3,121,127
固定負債		
長期借入金	1,464,937	1,331,245
リース債務	472,843	346,848
長期未払金	85,502	77,500
繰延税金負債	11,563	4,233
役員退職慰労引当金	70,274	80,382
退職給付に係る負債	21,699	17,075
その他	63,953	78,409
固定負債合計	2,190,773	1,935,695
負債合計	5,497,907	5,056,822
純資産の部		
株主資本		
資本金	983,350	983,350
資本剰余金	1,015,270	1,015,270
利益剰余金	9,607,738	9,995,310
自己株式	△757,451	△947,426
株主資本合計	10,848,906	11,046,504
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	87,746	107,394
その他の包括利益累計額合計	87,746	107,394
非支配株主持分	246,386	240,216
純資産合計	11,183,039	11,394,115
負債純資産合計	16,680,947	16,450,937

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上高	19,682,319	20,131,372
売上原価	13,786,899	13,989,901
売上総利益	5,895,419	6,141,471
販売費及び一般管理費		
役員報酬	120,958	134,646
給料手当及び賞与	2,557,803	2,568,842
賞与引当金繰入額	87,999	84,084
退職給付費用	27,860	27,669
役員退職慰労引当金繰入額	8,672	10,108
法定福利費	435,091	435,614
賃借料	71,088	74,746
地代家賃	311,592	305,837
消耗品費	131,580	156,067
減価償却費	172,636	187,027
租税公課	628,380	633,048
貸倒引当金繰入額	2,447	2,232
その他	804,803	815,467
販売費及び一般管理費合計	5,360,914	5,435,392
営業利益	534,505	706,078
営業外収益		
受取利息	135	253
受取配当金	5,419	6,322
受取賃貸料	40,519	54,127
助成金収入	19,721	2,186
受取保険料	109	330
その他	8,237	6,601
営業外収益合計	74,142	69,820
営業外費用		
支払利息	7,492	6,684
自己株式取得費用	24,288	—
賃貸収入原価	40,843	59,811
助成金返還額	13,727	—
その他	7,519	1,423
営業外費用合計	93,870	67,919
経常利益	514,777	707,979
特別利益		
固定資産売却益	1,174	1,372
資産除去債務戻入益	9,002	—
違約金収入	138,050	—
特別利益合計	148,226	1,372
特別損失		
固定資産売却損	6,707	—
固定資産除却損	1,268	600
減損損失	57,078	8,973
特別損失合計	65,054	9,574
税金等調整前当期純利益	597,949	699,777
法人税、住民税及び事業税	251,288	234,603
法人税等調整額	△16,293	7,167
法人税等合計	234,995	241,771
当期純利益	362,954	458,006
非支配株主に帰属する当期純損失(△)	△17,202	△6,169
親会社株主に帰属する当期純利益	380,156	464,176

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
当期純利益	362,954	458,006
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	47,702	19,647
その他の包括利益合計	47,702	19,647
包括利益	410,656	477,654
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	427,858	483,823
非支配株主に係る包括利益	△17,202	△6,169

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	983,350	1,015,270	9,304,184	△757,451	10,545,353
当期変動額					
剰余金の配当			△76,603		△76,603
親会社株主に帰属する当期純利益			380,156		380,156
自己株式の取得				—	—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	303,553	—	303,553
当期末残高	983,350	1,015,270	9,607,738	△757,451	10,848,906

	その他の包括利益累計額		非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	40,044	40,044	295,588	10,880,986
当期変動額				
剰余金の配当				△76,603
親会社株主に帰属する当期純利益				380,156
自己株式の取得				—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	47,702	47,702	△49,202	△1,500
当期変動額合計	47,702	47,702	△49,202	302,053
当期末残高	87,746	87,746	246,386	11,183,039

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	983,350	1,015,270	9,607,738	△757,451	10,848,906
当期変動額					
剰余金の配当			△76,603		△76,603
親会社株主に帰属する当期純利益			464,176		464,176
自己株式の取得				△189,975	△189,975
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	387,572	△189,975	197,597
当期末残高	983,350	1,015,270	9,995,310	△947,426	11,046,504

	その他の包括利益累計額		非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	87,746	87,746	246,386	11,183,039
当期変動額				
剰余金の配当				△76,603
親会社株主に帰属する当期純利益				464,176
自己株式の取得				△189,975
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	19,647	19,647	△6,169	13,478
当期変動額合計	19,647	19,647	△6,169	211,075
当期末残高	107,394	107,394	240,216	11,394,115

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	597,949	699,777
減価償却費	535,593	558,675
減損損失	57,078	8,973
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	3,060	△4,624
賞与引当金の増減額(△は減少)	△610	△5,002
貸倒引当金の増減額(△は減少)	2,413	△2,805
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	8,672	10,108
受取利息及び受取配当金	△5,554	△6,575
支払利息	7,492	6,684
違約金収入	△138,050	—
資産除去債務戻入益	△9,002	—
有形固定資産売却損益(△は益)	5,532	△1,372
有形固定資産除却損	1,268	600
売上債権の増減額(△は増加)	2,197	49,997
棚卸資産の増減額(△は増加)	△64,240	△36,456
仕入債務の増減額(△は減少)	127,023	△139,495
長期前払消費税等の増減額(△は増加)	12,117	△104,818
未収消費税等の増減額(△は増加)	△84,259	△10,413
預り保証金の増減額(△は減少)	43,470	2,354
その他の資産・負債の増減額	40,845	△82,514
小計	1,142,998	943,092
利息及び配当金の受取額	5,549	6,561
利息の支払額	△7,399	△6,779
違約金の受取額	138,050	—
法人税等の還付額	8,160	28,347
法人税等の支払額	△201,775	△240,311
役員退職慰労金の支払額	△7,990	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,077,593	730,911
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△388,432	△1,222,168
有形固定資産の売却による収入	29,063	2,172
無形固定資産の取得による支出	△59,243	△54,365
投資有価証券の取得による支出	△0	△0
投資有価証券の償還による収入	3,000	3,000
長期貸付けによる支出	△550	—
長期貸付金の回収による収入	107	175
その他	20,581	31,019
投資活動によるキャッシュ・フロー	△395,474	△1,240,168
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△132,017	△135,367
リース債務の返済による支出	△129,413	△123,757
自己株式の取得による支出	—	△189,975
配当金の支払額	△76,531	△76,643
非支配株主への配当金の支払額	△32,000	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△369,961	△525,743
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	312,157	△1,034,999
現金及び現金同等物の期首残高	3,654,048	3,966,205
現金及び現金同等物の期末残高	3,966,205	2,931,206

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当連結会計年度の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当連結会計年度の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前連結会計年度については遡及適用後の連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、主として病院等の診療に必要な臨床検査の受託業務を行う「臨床検査事業」と、調剤薬局店舗を経営する「調剤薬局事業」並びに高度医療機器から一般医療機器、理化学機器等の販売及び保守を行う「医療機器販売・保守事業」の3事業を報告セグメントとしております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理方法は、連結財務諸表作成のために採用している会計処理方法と概ね同一であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報及び収益の分解情報

前連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

（単位：千円）

	報告セグメント				その他	合計
	臨床検査事業	調剤薬局事業	医療機器販売・保守事業	計		
売上高						
顧客との契約から生じる収益	7,561,201	11,058,660	936,757	19,556,619	125,700	19,682,319
外部顧客への売上高	7,561,201	11,058,660	936,757	19,556,619	125,700	19,682,319
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	625,848	625,848	5,796	631,644
計	7,561,201	11,058,660	1,562,606	20,182,467	131,496	20,313,964
セグメント利益又は損失(△)	109,271	733,287	△8,577	833,981	89,816	923,798
セグメント資産	3,504,430	3,404,291	723,205	7,631,927	47,595	7,679,523
その他の項目						
減価償却費（注）	284,085	108,574	8,291	400,951	2,214	403,165
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	124,106	193,459	24,841	342,408	4,035	346,444

（注）「減価償却費」には、長期前払費用に係る償却額が含まれております。

当連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

（単位：千円）

	報告セグメント				その他	合計
	臨床検査事業	調剤薬局事業	医療機器販売・保守事業	計		
売上高						
顧客との契約から生じる収益	7,752,103	11,339,952	873,506	19,965,562	165,810	20,131,372
外部顧客への売上高	7,752,103	11,339,952	873,506	19,965,562	165,810	20,131,372
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	719,115	719,115	9,570	728,686
計	7,752,103	11,339,952	1,592,622	20,684,678	175,381	20,860,059
セグメント利益又は損失(△)	254,884	742,357	△3,914	993,326	125,281	1,118,608
セグメント資産	3,454,972	3,374,176	700,718	7,529,867	61,806	7,591,674
その他の項目						
減価償却費（注）	297,648	114,697	9,971	422,317	5,148	427,466
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	279,286	154,463	2,823	436,573	13,912	450,485

（注）「減価償却費」には、長期前払費用に係る償却額が含まれております。

4. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	20,182,467	20,684,678
「その他」の区分の売上高	131,496	175,381
セグメント間取引消去	△631,644	△728,686
連結財務諸表の売上高	19,682,319	20,131,372

(単位：千円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	833,981	993,326
「その他」の区分の利益	89,816	125,281
セグメント間取引消去	9,437	4,744
全社費用（注）	△398,730	△417,274
連結財務諸表の営業利益	534,505	706,078

(注) 「全社費用」の主なものは、当社の総務部門等管理部門に係る費用であります。

(単位：千円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	7,631,927	7,529,867
「その他」の区分の資産	47,595	61,806
セグメント間消去	△540,124	△553,815
全社資産（注）	9,541,549	9,413,078
連結財務諸表の資産合計	16,680,947	16,450,937

(注) 「全社資産」の主なものは、当社での余剰資金、長期投資資金等に係る資産であります。

(単位：千円)

その他の項目	報告セグメント計		その他		調整額		連結財務諸表計上額	
	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度
減価償却費	400,951	422,317	2,214	5,148	132,428	131,208	535,593	558,675
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	342,408	436,573	4,035	13,912	31,398	873,988	377,842	1,324,473

(注) 「減価償却費」には、長期前払費用に係る償却額が含まれております。

【関連情報】

前連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報の中で同様の情報が開示されているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、該当事項はありません。

(2) 有形固定資産

本邦以外の国又は地域に有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

当連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報の中で同様の情報が開示されているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、該当事項はありません。

(2) 有形固定資産

本邦以外の国又は地域に有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

（単位：千円）

	臨床検査事業	調剤薬局事業	医療機器販売・保守事業	その他	全社・消去	合計
減損損失	—	57,078	—	—	—	57,078

当連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

（単位：千円）

	臨床検査事業	調剤薬局事業	医療機器販売・保守事業	その他	全社・消去	合計
減損損失	—	8,973	—	—	—	8,973

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報の注記)

前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)		当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	
1株当たり純資産額	3,283円71銭	1株当たり純資産額	3,575円27銭
1株当たり当期純利益	114円14銭	1株当たり当期純利益	148円35銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	380,156	464,176
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	380,156	464,176
期中平均株式数(千株)	3,330	3,128

(重要な後発事象の注記)

該当事項はありません。